

「心の絆プロジェクト」代表者ミーティング アンケート結果まとめ

参加者：児童 52名 生徒 22名 計 74名参加

(1) 今日のミーティングに参加して、不登校についての考えが深まった。

4	すごく思う	60
3	思う	13
2	あまり思わない	0
1	思わない	0

4 件法 3.8

★どのような点が深まりましたか。具体的に書いてください。

- ・それぞれの考えがあり、自分がこうだからといって相手の気持ちも考えずに行動するのは良くないという点。学習面や人間関係、様々なことで、学校に行きたくない子。いけない子が、「行きたい!」と思えるような学校の工夫を考えて1人でも多くの子が学校に来られるようになってほしいと思った。
- ・いつも『～しない』だけで話し合いが終わっていたけれど、しないためにはどうすればいいのか、深く考えることができ、話し合いの仕方についても理解を深められました。
- ・今までは、ただただ笑顔で優しくしてればいいと思っていたけれど、今日話を聞いて、具体的に考えることが大切だという点が深まりました。
- ・私達だけで考え、決めるのではなく、「当事者」の考えも大切にするという点。色々な視点から解決策を見つけ出すという点。

(2) 今後、自分の学校で取り組む活動の参考になりましたか。

4	すごく思う	61
3	思う	12
2	あまり思わない	0
1	思わない	0

4 件法 3.8

★2学期以降、どんなことに取り組んでいきたいですか。具体的に書いてください。

- ・誰もが学校生活を楽しめたり、より人間関係を深められたりできるような活動をこれからも率先してやっていきたい。
- ・自分たちだけで考えて決めるのではなく、『当事者』の考えも大切にしたい。
- ・個人の抱える問題に対して他者が深く入り込まないことを呼びかけるようなポスターを作る。学校集会等で生徒会で行う「クラス・学年」の雰囲気をつくるために何ができるのか話す機会を設けるなどの活動ができるようにする。
- ・今回話し合った中で出てきた「隣の人と毎日違う話題で話をしてみる」や「自己紹介のカードを書いて、自分自身についてたくさん知ってもらい、話せる機会をつくる」など、生徒会が呼びかけ、学校に行きたくない、行けない人を減らせるような活動に取り組んでいきたい。
- ・自分の思うことを相手に伝える時間を作ってみんなで人のことを知ろうと思う時間を作っていきたい。人の考えを批判せず、必ず受け入れていこうと思う。
- ・人間関係でなやんでる人が多いと思うので、自分の気持ちを伝えられる時間を作ったり交流する時間をもっと増やせたらいいと思います。
- ・まずはクラスで「みんな遊び」や改めて自己紹介をする、「となりの人と話そうキャンペーン」や声かけから始めて、学年や全校生で行う取組へとつなげていきたい。